

日本天文学会 1989 年度春季年会記事

1989年度春季年会は、5月16日(火)~18日(木)の3日間、東京大学構内の山上会館および化学教室で開催された。

講演数は、口頭によるもの254(内、取消2)、ポスターによるもの38で、post dead-line papersは3件採用されポスター発表を行った。年会参加者は465名であった。

口頭による研究発表の座長は次の方々をお願いした。

A会場(山上会館大会議室)

- 5月16日 午前 長谷川哲夫(A 1~ 6)
海部宣男(A 7~ 15)
午後 福井康雄(A 16~ 30)
小暮智一(A 31~ 45)
17日 午前 野本憲一(A 46~ 52)
杉本大一郎(A 53~ 60)
午後 田中靖郎(A 61~ 73)
伊藤直紀(A 74~ 86)
18日 午前 坂下志郎(A 87~101)
午後 山下泰正(A102~114)
石田蕙一(A115~126)

B会場(化学教室講堂)

- 5月16日 午前 宮本昌典(B 1~ 7)
堀源一郎(B 8~ 15)
午後 奥田治之(B 16~ 28)
笹尾哲夫(B 29~ 41)
17日 午前 佐藤勝彦(B 42~ 49)
池内了(B 50~ 58)
午後 祖父江義明(B 59~ 71)
岡村定矩(B 72~ 84)
18日 午前 藤本光昭(B 85~102)
午後 甲斐敬造(B103~115)
桜井隆(B116~128)

当年会では、公開講演会は開かれなかったが、8~9の専門研究グループの集会有り、活発な討論が行われていた。

賛助会員のために場所を提供した所謂“展示コーナー”も充実した形で参加者の目を引いたようであった。このコーナーに参加出品されたのは次の7社であった。

アムテックス様、カールツアイス様、恒星社厚生閣様、ゴードンアンドブリッジ科学出版社/日本洋書販売様、ニュートリノ様、浜松ホトニックス様、東京大学出版会様。

また17日総会後催された懇親会には230名の参加があり、会場となった山上会館地階のレストランは、大へんな賑わいであった。

総会議事

昭和63年度通常総会は5月17日17時~18時に東京大学山上会館大会議室で開催された。約190名が出席した。

議長: 理事長 高窪啓弥

総会次第:

1. 天体発見賞贈呈の件
2. 日本天文学会研究奨励賞贈呈の件
3. 昭和63年度会務報告
4. 定款改訂の件
5. 昭和63年度会計報告・会計監査報告
6. 平成元年度予算
7. 次期理事長・副理事長の選出
8. 次期理事の指名
9. 次期委員の委嘱
10. 会計監査委嘱
11. 旧理事長挨拶
12. 新理事長挨拶

◇天体発見賞贈呈の件

評議員会の議決に基づき、以下の3件に天体発見賞・天体発見功労賞を贈呈する件が提案され、満場一致で承認された。

1. 高見沢今朝雄氏「マクホルツ彗星」
天体発見功労賞

谷中哲雄氏 「同上」同上

寺迫正典氏 「同上」同上

入江良一氏 「同上」同上

藤川繁久氏 「同上」同上

2. 谷中哲雄氏 「谷中彗星 1988r」天体発見賞

3. 谷中哲雄氏 「谷中彗星 1989a」同上

引き続き表彰式が行われ、理事長より表彰状・メダルが手渡された。

◇日本天文学会研究奨励賞贈呈の件

評議員会の議決に基づき、以下の2氏に日本天文学会研究奨励賞を贈呈する件が提案され、満場一致で承認された。

1. 長谷川哲夫氏 「螢光励起水素分子の研究」

2. 吉田春夫氏 「非線型力学系の積分可能条件の研究」

引き続き表彰式が行われ、理事長より表彰状・賞金・メダルの目録が手渡された。

◇昭和63年度会務報告

庶務理事より、昭和63年度の会務報告があり原案どおり承認された(付録1)。

◇定款改訂の件

昭和63年秋期年会で決議した定款改訂案は、主務官

庁に認可を申請中であるが、認可を得られる見通しのついた第 2 条の改訂（所在地表示変更）の手続きを先行させる旨の提案がなされ、了承された。

◇昭和 63 年度会計報告・会計監査報告

会計理事より、昭和 63 年度会計報告があり、これに関して会計監査より監査の結果正常であった旨の報告がなされ、原案どうり承認された（付録 2）。

◇平成元年度予算

会計理事より、平成元年度予算についての説明があり原案どうり了承された（付録 3）。

◇次期役員を選出・指名・および委嘱

評議員会の推薦に基づいて、理事長に小暮智一氏、副理事長に平山 淳氏、坂下志郎氏を選出した。続いて、新理事の指名、欧文研究報告編集委員・内地留学奨学金選考委員の委嘱が行われ、原案どうり承認された。また、評議員会の指名に基づき、評議員選挙管理委員および会計監査の委嘱・承認が行われた。承認された役員は次のとおりである。

日本天文学会役員構成

（任期：平成元年 5 月～平成 3 年 5 月）

理事

理事長	： 小暮 智一	
副理事長	： 平山 淳	坂下志郎
庶務理事	： 吉沢 正則	家 正則
会計理事	： 小杉 健郎 野本 憲一	
欧文研究報告編集理事	： 小平 桂一（編集長）	
	尾崎 洋二	木下 宙
	池内 了	祖父江義明
	桜井 隆	
天文月報編集理事	： 辻 隆（編集長）	
	長谷川哲夫	林 正彦
	渡部潤一	佐藤文男
	梅村雅之	

支部関係

北海道	： 馬場直志	
東北	： 籾木 修	藤下光身
関東	： 西城 恵一	山崎利孝
	平山智啓	満田和久
	斉尾英行	神田 泰
中部	： 福井 康雄	大石雅寿
関西	： 稲垣省五	福江 純
	蜂巢 泉	
中国・四国	： 佐々木 節	
九州	： 平井 正則	

委員及び会計監査

欧文研究報告編集委員（定員 10 名）

内田 豊 小暮智一 古在由秀

坂下志郎 佐藤文隆 杉本大一郎
田中靖郎 藤本光昭 堀 源一郎
森本雅樹

内地留学奨学金選考委員（定員 6 名）

黒田武彦 田辺健茲 中村泰久
吉岡一男 広本宣久 小倉勝男

評議員選挙管理委員（定員 5 名）

鰐目信三（委員長）

半田利弘 吉井 讓 宮崎英昭
中嶋浩一

会計監査（定員 2 名）

堀 源一郎 成相 恭二

【付録 1】 昭和 63 年度 会 務 報 告

昭和 63 年度は、本会創立 81 年度、社団法人設立後 55 年にあたる。

本年度に行った事業

ア) 出版物の刊行

1) 欧文研究報告 (Publications of the Astronomical Society of Japan)

第 40 巻第 2 号 127-278 頁 昭和 63 年 5 月 25 日

第 40 巻第 3 号 279-382 頁 昭和 63 年 7 月 25 日

第 40 巻第 4 号 383-498 頁 昭和 63 年 9 月 25 日

第 40 巻第 5 号 499-638 頁 昭和 63 年 11 月 25 日

第 40 巻第 6 号 639-772 頁 昭和 63 年 12 月 25 日

第 41 巻第 1 号 1-224 頁 平成元年 3 月 25 日

2) 天文月報

第 81 巻 4 号から第 82 巻 3 号まで毎月発行

イ) 年会の開催

1) 春季年会

昭和 63 年 5 月 17～19 日

東大阪市近畿大学 11 月ホール 参加者 451 名

講演数 284 (ポスター 20, ポストデッドライン 2 を含む)

公開講演会「近代天文学の始まりと大阪」,

特別展示「近畿大学図書館所蔵稀覯書、先時館歴史資料」

2) 秋期年会

昭和 63 年 10 月 11～13 日

金沢市石川県教育会館 参加者 387 名

講演数 258 (ポスター 14 を含む)

公開講演会「パーシバルローウェルと能登」,

特別講演会「ジオットの見たハレー彗星」

総会及び評議員会の開催

ア) 総 会

1) 定期総会

昭和 63 年 5 月 18 日 東大阪市近畿大学 11 月ホール

議長：高窪啓弥

- 議題：1. 天体発見贈呈の件
2. 昭和62年度会務報告
3. 昭和62年度会計報告・会計監査報告
4. 昭和63年度予算
5. 第7期評議員の決定・委嘱
6. 日本天文学会研究奨励賞内規の決定

2) 臨時総会

昭和63年10月12日 金沢市石川県教育会館

議長：高窪啓弥

- 議題：1. 定款改訂について（所在地名称変更、
監事新設の件）

イ) 評議員会

1) 定期評議員会

昭和63年5月17日

東大阪市近畿大学ゲストハウス会議室

議長：海野和二郎

- 議題：1. 総会提出議案
2. 学術交流資金について
3. 会費滞納者について

平成元年4月15日 国立科学博物館会議室

議長：古在由秀

- 議題：1. 総会提出議案について
2. その他

2) 臨時評議員会

昭和63年10月11日 金沢市石川県教育会館

議長：小暮智一

- 議題：1. 総会提出議案
2. 学術用語集について

ウ) 理事会

昭和63年5月19日 東大阪市近畿大学ゲストハウス会議室

昭和63年8月27日 東京大学山上会館

昭和63年10月13日 金沢市石川県教育会館

平成元年3月25日 東京大学山上会館

その他の主な事項

- ア) 天体発見賞を5件5氏に、天体発見功労賞を2件2氏に授与した。ただし、天体発見賞1件1氏は受賞を辞退された。(5月)
- イ) 日本天文学会研究奨励賞内規を決定した。(5月)
- ウ) 第7期評議員として新たに15名を決定し委嘱した。(5月)
- エ) 昭和63年度科学研究費「研究成果公開促進費」として341万円の交付が内定した。(5月)
- オ) 昭和64年度文部省科学研究費第1段審査委員候補者として藤本光昭・内田豊両氏を日本学術会議に推薦した。(9月)

- カ) 第14期日本学術会議天文学研究連絡委員会委員候補者選挙を行い、新たに20氏を第13期日本学術会議天文学研究連絡委員会委員に推薦した。(9月)
- キ) 昭和63年度内地留学奨学金受給者に鈴木充氏「新星の研究」を決定した。(10月)
- ク) 昭和63年度学術交流費によって春季年会(東大阪市)44名、秋季年会(金沢市)61名、計105名に対して旅費補助を行った。(5月, 10月)
- ケ) 年会講演からトピックスを選び、報道機関に資料を提供した。(10月)
- コ) 臨時総会で定款改訂案を決議した。(10月)
この改訂案の認可について文部省と折衝している。(～3月)
- サ) 学術用語集天文学編の改訂のための科学研究費の申請を行うこととし、石田憲一氏に代表者を依頼した。(10月)
昭和63年度分の交付決定があった。(12月)
通算3年間をかけて改訂作業を行う。
- シ) 国立天文台公開の後援を行った。(11月)
- ス) 大望遠鏡国際シンポジウム(光学天文連絡会主催)を後援した。(11月)
- セ) 昭和63年11月1日現在の会員名簿を発行した。(12月)
- ソ) 欧文研究報告刊行補助金、欧文研究報告索引刊行補助金の申請を行った。(12月)
- タ) 井上科学技術財団学術賞を本会推薦の佐藤勝彦氏が(2月)、東レ科学技術研究助成を本会推薦の大師堂経明氏が(2月)、それぞれ受賞した。
- チ) 天体発見賞選考委員会から、昭和63年度天体発見賞に2件1氏、天体発見功労賞に1件5氏の推薦があった。(3月)
- ツ) 研究奨励賞選考委員会から、昭和63年度研究奨励賞候補者として2氏の推薦があった。奨励賞資金は3/31現在で、353,290円(29口)に達した。(3月)
- テ) 絵葉書販売などを積極的に進め、単年度の赤字減少に寄与した。次年度にむけて星図星表めぐり、星野スライドの企画をたてた。

会 員 数

	昭和62年度末現在	増 減	昭和63年度末現在
特別会員	674	75 10	739
通常会員	1,599	82 108	1,573
賛助会員	52	0 0	52
合計	2,325	157 118	2,364

【付録2】 昭和63年度 収支計算書

社団法人 日本天文学会

(昭和63年4月1日～平成元年3月31日)

【一般会計】

I) 収入の部

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額
大・中・小科目		
基本財産運用収入	230,000	236,000
基本財産利息収入	230,000	236,000
会費収入	15,650,000	16,069,100
特別会員会費収入	7,900,000	8,496,200
一般会費収入	6,900,000	7,276,200
学生会費収入	1,000,000	1,220,000
通常会員会費収入	7,750,000	7,572,900
事業収入	15,550,000	15,193,876
欧文研究報告発行事業収入	10,750,000	9,565,662
購読料	5,100,000	5,071,222
掲載料	3,700,000	3,007,740
別刷代	1,950,000	1,486,700
天文月報発行事業収入	3,950,000	4,181,514
購読料	950,000	976,584
別刷代	400,000	362,740
広告料	2,600,000	2,842,190
年会事業収入	850,000	1,446,700
予稿集頒布収入	250,000	287,700
参雑加費収入	600,000	939,000
雑収入	0	220,000
印税収入	1,200,000	1,020,000
星座早見印税収入	800,000	1,020,000
流星図印税収入	400,000	0
補助金収入	3,250,000	3,410,000
文部省刊行補助金収入	3,250,000	3,410,000
雑収入	1,340,000	2,564,803
受取利息	300,000	304,528
その他の収入	1,040,000	2,260,275
当期収入合計 (A)	37,220,000	38,493,779
前期繰越収支差額	6,798,519	6,798,519
収入合計 (B)	44,018,519	45,292,298

II) 支出の部

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額
大・中・小科目		
事業費	29,950,000	29,604,730
欧文研究報告発行事業費	15,650,000	15,019,635
直接出版費	12,300,000	11,573,298
別刷印刷費	1,000,000	898,070
人謝件費	860,000	741,786
送料運搬費	600,000	528,109
消耗品費	640,000	889,072
雑費	200,000	389,300
雑費	50,000	0
天文月報発行事業費	10,990,000	10,887,150
直接出版費	7,000,000	7,112,500
別刷印刷費	350,000	307,100
人謝件費	860,000	875,880
送料運搬費	830,000	682,000
消耗品費	1,550,000	1,568,075
雑費	350,000	341,595
雑費	50,000	0
年会事業費	3,310,000	3,697,945
予稿集印刷費	1,600,000	1,773,600
送料運搬費	320,000	329,500
会场費	340,000	445,890
消耗品費	550,000	410,400
雑費	400,000	686,205
雑費	100,000	52,350

管 理 費	8,500,000	9,059,606
人謝件費	3,000,000	2,975,541
謝金	100,000	317,186
会費	400,000	266,071
負担	80,000	80,000
旅送	1,000,000	1,161,970
送付	1,100,000	935,820
材料	300,000	312,060
器耗	620,000	696,396
印刷	1,000,000	1,063,940
刷熱	70,000	66,659
製水	510,000	344,699
借換	70,000	71,392
諸手	100,000	116,902
雑	150,000	650,970
特定預金支出	415,000	416,700
退職給与引当預金支出	115,000	116,700
減価償却引当預金支出	300,000	300,000
予備費	5,153,519	0
予備費	5,153,519	0
当期支出合計 (C)	44,018,519	39,081,036
当期収支差額 (D=A-C)	6,798,519	Δ 587,257
次期繰越収支差額 (E=B-C)	0	6,211,262

【特別会計】

(単位:円)

会計種目/勘定科目	予算額	決算額
学术交流費		
収入の部		
賛助会員会費収入	2,000,000	2,040,000
受取利息	15,000	15,000
前期繰越収支差額	661,530	661,530
収入合計	2,676,530	2,716,530
支出の部		
学术交流費	2,000,000	1,976,500
予備費	676,530	5,230
支出合計	2,676,530	1,981,730
次期繰越収支差額	0	734,800
正味財産	0	734,800
内地留学奨学金		
収入の部		
基本財産利息収入	209,000	203,211
前期繰越収支差額	5,310	5,310
収入合計	214,310	208,521
支出の部		
奨学金支出	200,000	120,000
予備費	14,310	1,200
支出合計	214,310	121,200
次期繰越収支差額	0	87,321
正味財産	0	87,321

昭和63年度 一般会計正味財産増減計算書

社団法人 日本天文学会

(昭和63年4月1日～平成元年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	決算額
大・中科目	
増加の部	
資産増加額	
退職引当預金増加額	126,983
減価償却引当預金増加額	314,350
貯蔵品増加額	94,469
什器備品増加額	230,000
増加額合計 (F)	765,802

減少の部	
資産減少額	
当期収支差額	451,750
什器備品償却額	587,257
負債増加額	
退職給与引当金繰入額	126,983
減少額合計 (G)	1,165,990
当期正味財産減少額 (H=G-F)	400,188
前期正味財産額 (I)	15,118,019
期末正味財産合計 (J=I-H)	14,717,831

貸借対照表 社団法人 日本天文学会

(平成元年3月31日)

【一般会計】

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部		
勘定科目		金額	勘定科目		金額
大科目	中科目		大科目	中科目	
流動資産			流動負債		
	現金預金	866,507		未払金	3,120,428
	受取手形	0		預り金	26,200
	未収会費	873,540		前受会費	543,277
	未収金	1,561,120		流動負債合計	3,689,905
	仮払金	0	固定負債		
	有価証券	6,600,000		退職給与引当金	345,394
	流動資産合計	9,901,167		負債合計	4,035,299
固定資産	投資有価証券	5,000,000	正味財産		
その他の固定資産	什器備品	1,094,513		(うち, 基本金)	14,717,831
	貯蔵品	1,797,042		(うち, 当期正味財産減少額)	(5,000,000)
	退職給与引当金	345,394			(400,188)
	減価償却引当金	615,014		正味財産合計	14,717,831
	固定資産合計	8,851,963		負債及び正味財産合計	18,753,130
	資産合計	18,753,130			

【特別会計】

(単位:円)

学術交流費						
流動資産	現金預金	734,800		正味財産	次期繰越収支差額 (うち当期増加額)	734,800 (73,270)
				正味財産		734,800
				負債及び正味財産合計		734,800
資産合計		734,800				
内地留学奨学金						
流動資産	現金預金	87,321		正味財産	基本金	4,310,000
					次期繰越収支差額 (うち当期減少額)	87,321 (82,011)
				正味財産合計		4,397,321
その他の固定資産	投資有価証券	4,310,000		負債及び正味財産合計		4,397,321
	その他の固定資産合計	4,310,000				
	資産合計	4,397,321				

(注) 基本財産(基本金)たる資産: 投資有価証券 9,310,000円

監査の結果, 収支計算書及び貸借対照表の正しいことを証明します。

平成元年4月10日

 会計監査 辻 隆 ㊟
 近藤 雅之 ㊟

【付録 3】 平成元年度 収支予算書

社団法人 日本天文学会

(平成元年 4 月 1 日～平成 2 年 3 月 31 日)

【一般会計】

I) 収入の部 (単位:円)

勘定科目	予算額	前年度 予算額
大・中・小科目		
基本財産運用収入	236,000	230,000
基本財産利息収入	236,000	230,000
会費収入	16,830,000	15,650,000
特別会費収入	9,080,000	7,900,000
一般会費収入	7,680,000	6,900,000
学生会費収入	1,400,000	1,000,000
通常会員会費収入	7,750,000	7,750,000
事業収入	16,920,000	15,550,000
欧文研究報告発行事業収入	11,500,000	10,750,000
購読料	5,700,000	5,100,000
掲載料	4,100,000	3,700,000
別刷代	1,700,000	1,950,000
天文月報発行事業収入	4,120,000	3,950,000
購読料	960,000	950,000
別刷代	360,000	400,000
広告料	2,800,000	2,600,000
年会事業収入	1,300,000	850,000
予稿集頒布収入	300,000	250,000
参加費	1,000,000	600,000
雑収入	0	0
印税収入	1,800,000	1,200,000
星座早見印税収入	1,000,000	800,000
流星図印税収入	800,000	400,000
補助金収入	4,150,000	3,250,000
文部省刊行補助金収入	4,150,000	3,250,000
雑収入	1,400,000	1,340,000
受取利息	300,000	300,000
特別企画収入	500,000	0
その他の収入	600,000	1,040,000
当期収支合計 (A)	41,336,000	37,220,000
前期繰越収支差額	6,211,262	6,798,519
収入合計 (B)	47,547,262	44,018,519

収支予算書のうち課税項目の消費税額は、預り金として年度末決算の貸借対照表に明示するものとする。

II) 支出の部 (単位:円)

勘定科目	予算額	前年度 予算額
大・中・小科目		
事業費	34,470,000	29,950,000
欧文研究報告発行事業費	19,260,000	15,650,000
直接出版費	15,400,000	12,300,000
別刷印刷費	1,000,000	1,000,000
人件費	860,000	860,000
謝金	600,000	600,000
送料運搬費	950,000	640,000
消耗品費	400,000	200,000
雑費	50,000	50,000
天文月報発行事業費	11,220,000	10,990,000
直接出版費	7,300,000	7,000,000
別刷印刷費	320,000	350,000
人件費	880,000	860,000
謝金	700,000	830,000
送料運搬費	1,620,000	1,550,000
消耗品費	350,000	350,000
雑費	50,000	50,000

年会事業費	3,990,000	3,310,000
予稿集印刷費	1,850,000	1,600,000
謝金	330,000	320,000
送料運搬費	460,000	340,000
会場費	550,000	550,000
消耗品費	700,000	400,000
雑費	100,000	100,000
管理費	8,290,000	8,500,000
人件費	3,200,000	3,000,000
謝金	500,000	100,000
会議費	300,000	400,000
負担金	80,000	80,000
旅費交通費	1,100,000	1,000,000
送料通信費	1,000,000	1,100,000
什器備品費	100,000	300,000
印刷製本費	160,000	1,000,000
消耗品費	720,000	620,000
光熱水料費	70,000	70,000
賃借料	670,000	510,000
保険料	70,000	70,000
諸手数料	120,000	100,000
特別企画費	50,000	0
雑費	150,000	150,000
特定預金支出	430,000	415,000
退職給与引当預金支出	130,000	115,000
減価償却引当預金支出	300,000	300,000
予備費	4,357,262	5,153,519
予備費	4,357,262	5,153,519
当期支出合計 (C)	47,547,262	44,018,519
当期収支差額 (A)-(C)	Δ6,211,262	6,798,519
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	0

【特別会計】

(単位:円)

会計種目/科目	予算額	前年度 予算額
学术交流費	収入	の部
賛助会員会費収入	2,000,000	2,000,000
受取利息	15,000	15,000
前期繰越収支差額	794,800	661,530
収入合計	2,809,800	2,676,530
学术交流費	2,000,000	2,000,000
予備費	9,800	676,530
支出合計	2,009,800	2,676,530
次期繰越収支差額	800,000	0
内地留学奨学金	収入	の部
基本財産利息収入	203,000	209,000
前期繰越収支差額	87,321	5,310
収入合計	290,321	214,310
奨学金支出	240,000	200,000
予備費	7,321	14,310
支出合計	247,321	214,310
次期繰越収支差額	43,000	0
研究奨励賞	収入	の部
資金	353,290	0
受取利息	1,500	0
前期繰越収支差額	0	0
収入合計	354,790	0
研究奨励賞	200,000	0
予備費	4,790	0
支出合計	204,790	0
次期繰越収支差額	150,000	0